



KINDERGARTEN

学校法人やまざき学園
幼保連携型

認定こども園

釜井台幼稚園

Recruit Guidebook

2022





子どもの笑顔を見ているとなんだか心が温くなる。

やっぱり子どもが大好き。

泣いていた子どもの私に優しくしてくれた、あの先生みたいになりたい。

赤ちゃんを抱いている親子とすれ違う。思わず笑顔になった。

小さかった頃の記憶や お母さんのぬくもりを 思い出したから。

子どもが好き、先生になりたい、子育て中の親子を支えたい。

そんな思いを持ったあなたが、私たちの仲間になってくれるのを待っています。

子どもの頃からの夢、私たちと一緒に叶えませんか？

子どもたちと楽しい日々を送りませんか？

子どもの笑顔と家族の幸せを支えたい。

そして、働くあなたの笑顔を支えたい。

子どもと一緒にドキドキ・ワクワクしながら『未来を生き抜く力』を共に育てませんか？

法人の理念

- 私達は、当園に関わる全ての人たちの“**幸せ**”を心から願い、援助をします。
- 私達は、**子どもが子どもらしく安心して生活できる場と時間と仲間を保障**します。
- 私達は、“**子どもを真ん中に置いた地域・社会**”の実現を目指します。

「子どもが子どもらしく遊び、生き活きと生活する」。

それが私たちの保障したいことです。



当法人は、昭和 52 年の釜井台幼稚園創立以来、保護者や地域の皆様に支えられながら、『こころも からだも たくましく』をスローガンに、47 年もの長きに渡り、子ども達の将来を見据えながら幼児教育を行ってまいりました。おかげさまで平成 30 年度には卒園児数が 6,000 名を越えました。

そして、平成 31 年 4 月、私たちは『**幼保連携型認定こども園**』になりました。長年培ってきた幼児教育の経験と、別法人ではありませんが保育園を 2 園運営してきたノウハウを基盤に、幼稚園に 0 歳からの保育所機能を新に加え、今まで以上に皆様の子育てを支える園になる決意です。

超少子高齢化・気候変動・自然災害の増加・テクノロジーの進歩・グローバル化など、変化の速い予測困難な 21 世紀の社会を生きていく子ども達の未来を考えると、その将来を支える力の基礎を育み、子育て世代を支える私たち保育者の役割は重要度を増していると感じます。

そこで認定こども園に移行するにあたって、今までの保育・教育を見直し、今までの良さを残しつつも、0 歳児からの育ちの連続性を踏まえた『**遊びを通して子どもの主体性を育てる保育・教育**』『**子どもと一緒にドキドキ・ワクワクする保育・教育**』にアップデートしています。

なぜ、アップデートするのか、と疑問に思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、実は今、日本の教育が大きく変わろうとしています。**これからの教育は、学んだ知識・技能を活用し、自ら課題を発見し、他者と協同しながらその解決に向けて試行錯誤し、新たなモノ・価値・考え方を創造していく力を育むことが求められています。**これは小学校以降の教育も同じ考え方です。

私たちは、子ども達が大人になった時に、必要とされる力の基礎を育てたいと思っています。それは 22 世紀までの未来を“**生き抜く力**”であり、日々の遊びや生活の中で環境（ヒト・モノ・コト）を通して育まれていくのです。

教育とは、「現在」ではなく、20 年後、30 年後、50 年後の「**生き抜く力**」を育てることです。挑戦・進化し続ける釜井台幼稚園の教育・保育に、あなたも仲間として加わってみませんか。

学校法人やまざき学園 理事長 山崎 直子

未来を生きる子どもたちのために、今私たち保育者ができること。

それは「未来を生き抜く力」の基礎を育てること。



私たちは、子どもたちの将来を考える時、「夢と希望を持って、幸せな人生を生きてほしい」と心から願っています。そして、22世紀まで生きる子どもたちのために、今、何ができるのかと考えた時、「未来を生き抜く力」の基礎を育てることが私たちの使命だと考えています。「未来を生き抜く力」を育てる上で私たちが大切にしたい願いは次の2つです。

まず1つ目は、自分を好きになる大人に育てて欲しいということ。

周囲の大人が、子どもをしっかり見守って、その姿を認め、愛おしく思うこと。自分が大事にされている、愛されていると感じれば、自ずと人を大事にして、関心を持ち、好きになるものだと思います。人は互いに支え合わなければ生きていけません。長い人生の中で心が折れそうになった時、一人でも良いから支えてくれる人とつながり、あきらめずに立ち上がって前を向いて歩いて行って欲しいと思います。

そして2つ目は、自分で考え行動し、責任を持てる大人に育てて欲しいということ。

未来を考えたとき、今以上に変化のスピードが速くなり予測困難な社会になると言われています。そんな時代を生きる子どもたちに必要な力とは何でしょうか。それは知識や技術も重要ですが、それらを自らアップデートし、活用して課題を解決していく力や、今までにない新しい価値を作り出す力です。そしてそれを実現するには、考える力、あきらめずに粘り強く取り組む力、周囲の人と協同する力を身に付けて行って欲しいと思います。

では、それらはどうやって育んだらいいのでしょうか。それは、この乳幼児期に遊びや生活の中でドキドキ・ワクワクしながら、今しか出来ない子どもらしい体験を重ねること、そして徹底的に遊びこむことの中で育まれます。

遊びの中で子どもは周囲の環境（ヒト・モノ・コト）に興味を持って関わり、自分で考え、どうやったらもっと面白くなるか、もっと上手くできるか、失敗しても諦めずに工夫を重ね、満足感や達成感を味わいます。

また、友達との関わりの中で、自分の思いを持てるようになり、ぶつかりあい、相手にも思いがあることを知り、認め合い、折り合いをつけることを学んでいきます。

私たち保育者は、子どもを見守りながら、その思いに寄り添い、興味・関心や探究心に共感し、どうしたらこの子の思いや願いを叶えられるか、学びにつなげるためにどんな援助や環境（ヒト・モノ・コト）を用意したら良いのか常に考えながら、一人一人の発達を踏まえた保育・教育を行ってまいります。

新たに私たちの仲間に加わるあなたには、子ども達と一緒に園生活を楽しんでいただければと願っています。至らない点もあるかと思いますが、同じ夢を持った仲間としてあなたを支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

認定こども園 釜井台幼稚園 園長 山崎 英明

■ 保育目標 ■

～ こんな「大人」になってもらいたい ～

センス オブ ワンダー（ドキドキ・ワクワク）を持ち続ける人

自分で考え行動し、責任を持てる人

周りの人やモノとのつながりに感謝し、支え、支えられる人

失敗した時や困難な時も最後まであきらめない人

■ 私たちが保障したいこと ■

子どもが子どもらしく、のびのび、いきいき、ドキドキ、ワクワクする生活を
愛されている実感 人を好きになる喜び モノや自然と関わる楽しさを
未来につながる 今しか出来ない 遊び体験を

- ・子どもが安心した気持ちで生活を送る人的・物的環境を保障します。
- ・子どもが子どもらしく遊ぶ中で興味・関心を広げ、学びの芽生えを育みます。
- ・五感を伴う直接体験や、発達を踏まえた環境（ヒト・モノ・コト）を通し人格形成の基礎を育みます。
- ・失敗・葛藤・工夫・試行錯誤・挑戦・勇気・達成感などを味わう体験を通し、しなやかな心と体、自己肯定感を育みます。
- ・子どもを真ん中に家族・地域・園がつながりを深め、お互い支え合える関係を目指します。



■ 目指す教育・保育のキーワード ■

- 子どもが慈しみ愛されていると実感できる。
※愛着関係（将来に渡る人との信頼関係の基礎と安定した情緒を育む）
- ドキドキ！ワクワク！する体験を積み重ねる。
- 遊びと生活の中から子どもの「主体的・対話的で深い学び」を育む。
- 子どもが子どもらしく生き、自らの生活の主人公となる。
- 乳幼児期だけでなく小学校以降の教育や未来を見据える。（3つの柱、10の姿）
- 保育者主体の“教える”保育から子ども主体の“共に育ち合う”保育へ。
- 幼保連携型認定こども園教育・保育要領、最新の科学的根拠を元に、常にアップデートする。
- **子どもが楽しい、保育者も楽しい、保護者も楽しい、ALL HAPPY！**
- 「ありのままの子どもの姿」を認め、人への基本的信頼感、自己肯定感につなげる。
- PDCA を意識した常に向上していく、続いていく。
- 結果ではなくプロセスを大切にし、その中で育まれるものを大切にする。
- **子どもが真ん中！**（大人の都合で保育をしない）
- 見えないもの（心情・意欲・態度）を大切に育てる。
- 保護者・地域の人財を巻き込んで、一緒に子どもを育てる。
- 経験と育ちを振り返り、次へつながる。



●新園舎・新園庭に生まれ変わりました。

認定こども園移行に伴い、平成30年（2018）6月から令和元年（2019）8月にかけて園舎の全面建替工事・園庭リニューアル工事を行いました。2020 キッズデザイン賞受賞。



【面積】面積 4780.51 m²（内園庭面積 1622.1 m²） 延床面積 2774.82 m²

【施設】全館冷暖房、0～2歳児クラス床暖房、全室24時間機械換気

【セキュリティ】消防・警察直通電話、警備会社通報装置、監視カメラ、警備員不定期巡回

【屋外環境】0・1歳児専用の園庭、デンマーク製大型オリジナル遊具（3mクライミング）、木製オリジナル遊具、2か所の砂場（山砂・川砂）、井戸水のガチャポンプ2台、川流れ、屋台、畑、花壇、食べられる実のなる樹木など、ダイナミックで自然豊かな環境。

●各種制度・サポートの紹介

働きやすい職場環境づくりのため、就業規則を常に見直し、各種福利厚生の実施及び保育者のスキルアップ、キャリアアップ、メンタルヘルスなどの為、様々な人材(人財)サポートを実施しています。

●あなたが元気で楽しく働けるように、プライベートと仕事の両立をサポート！

●働きやすい職場環境を目指し、積極的に業務内容の改善に努めています。

◎結婚、出産、子育て、介護など、ライフステージが変わる時に、あなたの**状況に合わせた働き方を提案**しています。例えば時短勤務への変更や担任から保育補助などへの移動など、あなたがずっと働きやすいように様々なサポートを行っています。

○指導計画や記録など、事務負担を減らす為に、**業務内容の改善**を図っています。

・「**CoDMON**」というシステムを導入して、園児名簿・出欠席・指導計画・日々の記録など、先生の事務業務を ICT で省力化し、先生の働き方改革と、保育・教育の質向上を目指しています。各自パソコンまたは iPad が支給されます。

・園内の情報共有システムとして「**LINE WORKS**」を導入しています。連絡事項を LINE のように瞬時に全員が同じ情報を共有できるメリットがあります。

○**休暇を取得しやすい職場**です。

・年次有給休暇は、半年以上継続勤務し、全労働日の 8 割出勤していれば、10 日取得できます。以降 1 年毎に日数は増えていきますが 20 日が上限です。取得しなかった年次有給休暇は、翌年に繰り越すことができます。

・年に 5 日を限度に時間単位で年次有給休暇を取得できます。半日単位の有給休暇取得も可能です。

・通常の年次有給休暇に加えて、学校行事、病気・ケガ、通院、旅行、介護・看護など、**様々な状況に応じて利用できる園独自の特別有給休暇制度があります。※下記参照**

・産前産後休暇、育児休暇、介護休暇、生理休暇、子の介護休暇

・園独自の特別休暇：①夏季・冬期特別休暇（年 3 日、7 月・8 月・12 月・1 月）

②半年未満の勤務者への特別休暇（6 日上限）

③本人及・家族の状況に応じた特別休暇

（年次有給休暇付与日数が 20 日未満の者のみ）

○**0 歳児から 3 歳児クラスが複数担任制**。4 歳児・5 歳児は一人担任ですが、保育補助、主幹保育教諭、保育指導教諭などのベテランが日々サポートしています。初めてでも、慣れてなくても、常に相談・協力しながら保育を進めていくことができます。

- 労働保険・社会保険なども充実し、常により良い制度利用の方法を提案・サポートしています。
- 姉妹園「つながるほいくえん 釜井台」「つながるほいくえん 御幸が原」が近くにあるのでお子様が生まれても近くに預けることができます。当園に預ける職員もいます。**出産・育児休暇明けも安心です。**

●メンター制度・ストレスチェック制度・保健の窓口

- 新人育成サポートのため、「**メンター制度**」を導入しています。
- ・他学年の少し先輩の先生とペアを作り、日頃の保育・仕事の疑問・課題・悩みなどを**気軽に相談できるシステム**です。
- ストレスチェック制度**を導入しています。
- ・産業医の指導のもと、労働環境の改善を行うと共に、年 1 回ストレスチェックを実施しています。チェックの結果、高ストレスと認められた職員は、産業医による面接指導を受けることが出来、メンタルヘルスの不調を未然に防止します。
- ・ハラスメント・ストレス・各種保険・労務制度など、働く上での悩みや不安を指導保育教諭・看護師・労務管理担当者が相談に乗る「**ほけんの窓口**」という制度があります。

●キャリアサポート・研修制度

- 園長、主幹保育教諭、副主幹教諭、指導保育教諭・リーダー・主任などの役割と職責を明確化し、**キャリアアップ**していくことをサポートしています。主幹・副園長・園長を目指すことも可能です。

【園外研修】

最新の乳幼児教育の知識やスキルを学ぶために、各種団体等の**研修参加機会が多く**あります。研修に参加する都度、**研修手当と交通費・食事代等の必要経費を支給**します。

【園内研修】

保育の質の向上のため、自園の研修だけでなく、姉妹園との合同研修を行っています。
講義やグループワークなどを通して、**1人1人の課題解決につながる極め細やかな研修**を行っています。
また、**他園の視察**などの機会や、養成校講師や他園の園長などを招いてアドバイスをいただくこともあります。

●各種手当・その他

- 役職・経験年数・研修受講回数などに応じて**昇給・手当が加算**されます。
- 入職後初めての給料月に、**お給料以外に別途就職お祝い金として 1 万円をお渡し**します。ご両親、ご家族へのプレゼントやお食事などにお使いください。
- 入職後お友だちを紹介していただき、採用となった場合は、**紹介手数料として 3 万円をお渡し**します。
また、紹介されて入職された方にも、入職後半年経った時点で、3 万円をお支払いします。
- 変形労働時間制（月単位）。
- ★今後もより良い職場環境となるよう、様々な提案・サポートをしてまいります。**

● 園情報

開設日	平成 31 年 4 月 1 日	認可定員	365名	利用定員	365名
開所時間	月～金 7:00 ～ 19:00		土 7:00 ～ 18:00		
保育短時間	月～金 8:30 ～ 16:30		土 8:00 ～ 16:00		

■ 職員構成(61名)※外部委託を除く

園長	1名	副園長	2名
主幹保育教諭	2名	副主幹保育教諭	(担任兼任) 3名
指導保育教諭	(※1名担任兼任) 3名	主任保育教諭	(担任兼任) 5名
副主任保育教諭	(担任兼任) 2名	保育教諭	15名
保育補助	11名	子育て支援員	1名
早朝・預かり・延長	1名	庶務・預かり・延長	1名
預かり・延長	2名	看護師	1名
バス添乗員	4名	運転手・主事	4名
事務長	1名	事務	2名
幼児体育専門講師	外部委託 2名	(栄養士・調理師)	外部委託・(株)宮食 7名

■ 令和 4 年 5 月 園児数及びクラス数(5月1日現在)

※満3歳児(1号認定)は5月以降、誕生日翌月から順次登園。赤字は満3歳児全員が登園開始した数

学年・クラス名	利用定員 (1号 260) (2・3号 105)	1号 認定	新2号 新3号 認定	2号 3号 認定	園児数	最低 配置 基準	担任	保育 補助	1クラス の園児数
5歳児 うめ・もも・ さくら・りんご	1号認定 80 2号認定 20	51	2	50	103	30:1 4	4	指導保育教諭 1名 保育補助 1名	25～26
4歳児 きく・ひまわり・ たんぽぽ・ちゅうりっぷ	1号認定 80 2号認定 20	62	5	30	97	30:1 4	4	保育補助 2名	24～25
3歳児 すみれ1・2・3・4	1号認定 80 2号認定 20	53	3	26	82	20:1 5	4	副担任 4名 看護師 1名	20～21
満3歳児・2歳児 つぼみ1・2	1号認定 20 2・3号認定 18	2 +13	0	25	27 (40)	6:1 7	6	保育補助 2名	12～20
1歳児 ふたば	3号認定 15	0	/	16	16	6:1 (3:1) 3 (6)	5	保育補助 1名 子育て支援員 1名	
0歳児 まめ	3号認定 12	0		7	7	3:1 2	3		
合計	365	168 181	10	154	332 345	25	26	13	

● 求人・応募についての情報提供及びお問い合わせ

・認定こども園 釜井台幼稚園／つながるほいくえん釜井台&御幸が原の「専用求人サイト」を開設しています。

今後、求人情報や応募・面接・採用など、情報提供してまいりますので、まめにチェックしてください。こちらから就職希望のエントリーも出来ます。

認定こども園 釜井台幼稚園 & つながるほいくえん 合同求人専用サイト

<https://recruit.kamaidai.ed.jp/>



認定こども園 釜井台幼稚園 ホームページ

<https://kamaidai.ed.jp/>



社会福祉法人センス オブ ワンダー ホームページ (つながるほいくえん 釜井台&御幸が原)

<https://sense-of-wonder2010.org/>



グーグルフォームでご登録いただきますと当園の最新の採用情報を
メールでお送りします。ぜひご登録ください。

<https://forms.gle/Gpaoojeyd3vYPeMc6>



【問い合わせ先】

●就職希望の応募・面接、施設見学、保育体験など随時受け付けております。
お気軽に下記までお問い合わせください。

担当者：認定こども園 釜井台幼稚園 園長 山崎 英明
(社会福祉法人センス オブ ワンダー 理事長 / つながるほいくえん 統括園長)

TEL：028-673-0238 FAX：028-673-0372

E-mail：info@kamaidai.ed.jp

子どもが子どもらしく、のびのび、いきいき、ドキドキ、ワクワクする生活を
愛されている実感を 人を好きになる喜びを モノや自然と関わる楽しさを
未来につながる 今しか出来ない 遊び体験を



学校法人やまざき学園 幼保連携型

認定こども園 釜井台幼稚園

〒329-1104 宇都宮市下岡本町4 5 4 8 - 4

TEL 028-673-0238 FAX 028-673-0372

E-mail : info@kamaidai.ed.jp

HP : <https://www.kamaidai.ed.jp>

就職専用 HP : <https://recruit.kamaidai.ed.jp>

